

◎よく考え行う子ども

○明るく元気な子ども

○思いやりがありやさしい子ども

○なかよく協力しあう子ども



練馬小学校

学校だより

平成31年 3月8日

3月号

練馬区立練馬小学校

校長 関根 信人

練馬小学校の教育に関するアンケート結果について

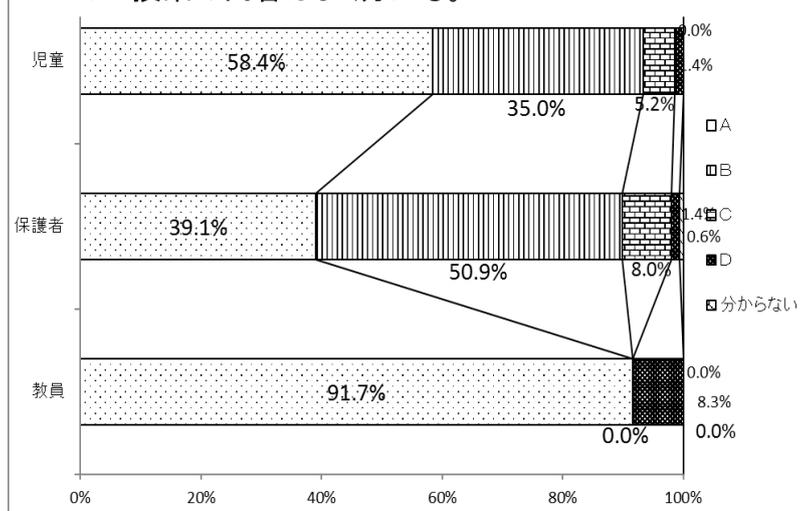
「平成30年度の練馬小学校の教育に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。練馬小学校では、教育活動の改善充実のために「学校評価」を行っています。「学校評価」では、保護者の皆様や児童へのアンケート、教職員の自己評価を行った上で、それらの結果について、学校評議員の皆様にご意見をいただく「学校関係者評価」を実施しました。

学校評価の結果、成果や課題を十分に検討し、平成31年度の教育活動に活かしていきます。

平成30年度 学校教育に関するアンケート 回収数 363名（児童数の約98%）

A=そう思う B=ややそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない

Q1 授業の内容はよく分かる。

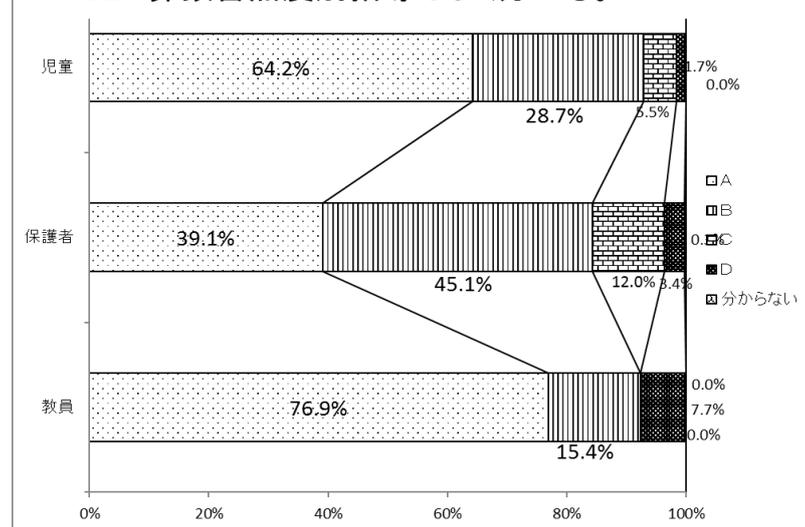


Q1 ご意見 ○よいところ（意見数1）
●改善を要するところ（意見数3）

- 座学ばかりでなく、フィールドワークや情操教育もバランスよく取り入れられていて、いいと思います。
- 子供たちの知的好奇心を成長させるような授業や取り組みについて探求し、実践してほしい。
- あまり宿題が出ないので、もう少しプリントなど宿題を出してほしい。
- 子供からの一方通行の従来の教育だけでなく、新しい形の教育も取り入れてほしい。

「そう思う」と「ややそう思う」と合わせると「授業の内容が分かる」と感じている児童の割合は、93.4%でした。新学習指導要領の完全実施に向け、学年によって新しい学習内容が入ってきている状況です。そのため、日常的に授業改善を図るとともに、月1~2回程度の個別指導日や夏季休業日に3日間の学力補充教室を設定して、個に応じた指導の充実を図っていきます。

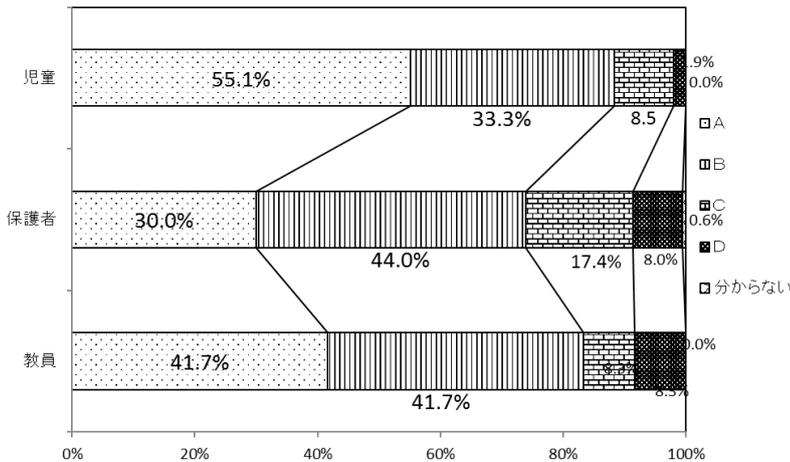
Q2 算数習熟度別指導はよく分かる。



Q2 ご意見 ○よいところ（意見数0）
●改善を要するところ（意見数0）

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した児童は92.9%でした。今年度は習熟度別学習のクラスは、次の単元に関する既習内容の定着度をみるレディネステストに基づき人数を調整して決めています。来年度は単元によって、現在、実施しているレディネステストに加えて、東京ベーシックドリルを活用して習熟度を把握していきたいと考えています。児童一人一人の実態に応じて、学習内容を確実に定着させられるよう、今後とも指導の工夫・改善を図っていきます。

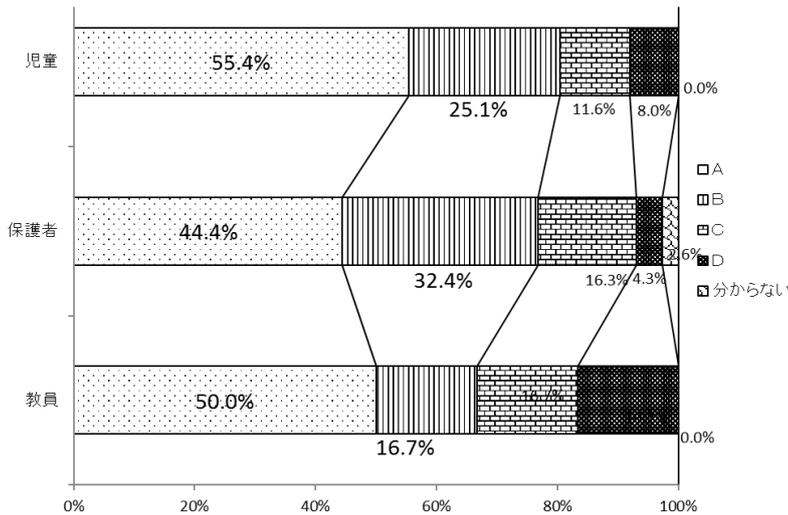
**Q3 話の聞き方や話し方、用具の準備、
家庭学習などの学習習慣を身に付けている。**



Q3 ご意見 ○よいところ (意見数0)
●改善を要するところ (意見数0)

「そう思う」「ややそう思う」と答えている児童は、昨年度が89.5%、今年度も88.4%で、児童の自己評価は高い結果した。しかし、保護者の方の結果は「そう思う」「ややそう思う」を合わせて74%と児童の評価の差が大きくなっています。また、実際には課題があり、日々指導しているところです。学習を支える基本的なことであり、ご家庭との連携が欠かせません。今後も保護者の皆様にご協力いただき、向上に努めていきます。

Q4 外国語の授業の時間を楽しみにしている。



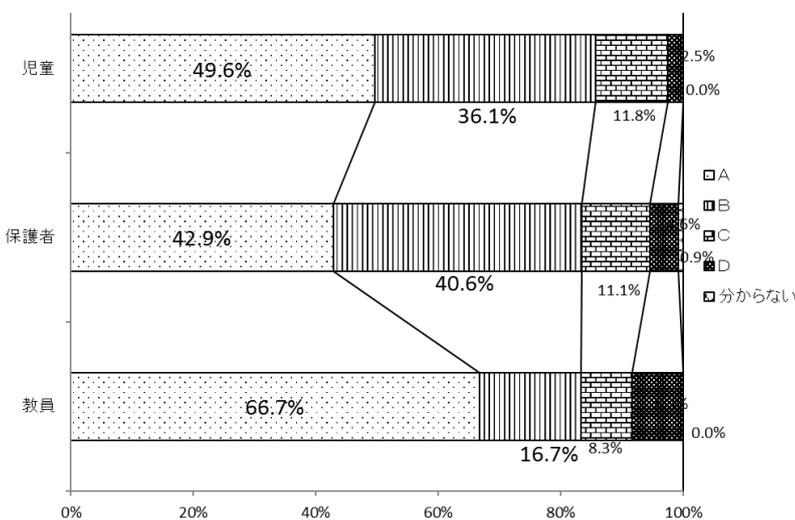
Q4 ご意見 ○よいところ (意見数0)
●改善を要するところ (意見数2)

- 外国語の授業は、ネイティブとの関わりをもっと増やし、耳を慣れさせるといいと思う。
- 英語の学習は、日常生活での会話を取り入れていただけるといいと思う。

今年度は「外国語を使って主体的にコミュニケーションをとろうとする児童の育成」をテーマに校内研究をすすめています。

児童の80%が「そう思う」「ややそう思う」と回答しました。外国語の授業ではALTと担任とで授業を行っています。高学年では年間50時間の授業を実施するため、ALTを重点的に配置していますが、低・中学年でも、年間に4回程度担任と授業をするように計画しています。外国語の授業の時間だけでなく、学習したことが日々の生活の中で生かされていくように、指導の工夫を行っていきます。

Q5 挨拶や返事などの基本的な生活習慣が身に付いている。

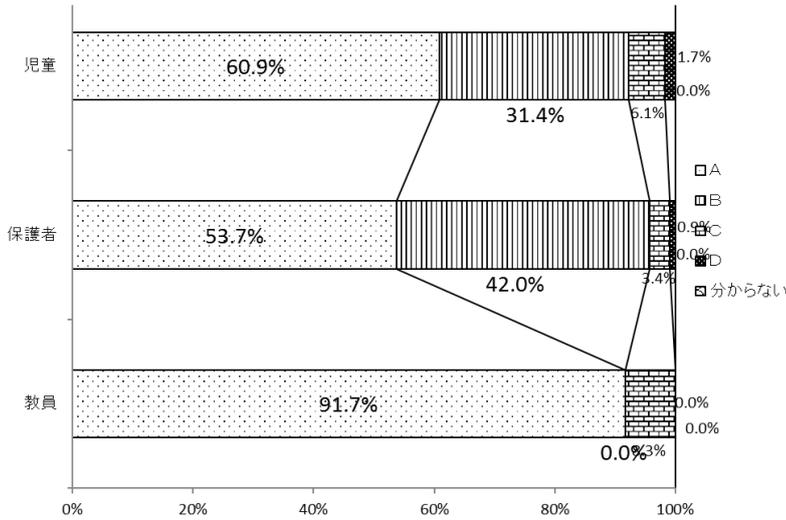


Q5 ご意見 ○よいところ (意見数1)
●改善を要するところ (意見数0)

- ボランティアなどで学校に行くことがあります、子供たちは私に対しても挨拶をしてくれて、礼儀正しい子供たちだと思っています。
- 授業などでの返事は、ある程度出来ているが、挨拶は少し照れがあるのか出来ていないと思うことがある。

昨年度と同様の回答結果で、80%以上が「そう思う」「ややそう思う」と答えていました。アンケートの結果から児童の自己評価に比べ、保護者と教員は、「自分から」「すすんで」挨拶や返事ができているわけではないと感じていることがわかります。本校の児童は、全体的に落ち着いていて、朝や帰りの挨拶はよくできます。しかし、授業中に発表する声や返事が小さいことや、校内で声を掛けても返事が返ってこないなどの課題も見られます。家庭、地域の皆様にもご協力いただきながら、正しい言葉遣いができ、すすんで挨拶する練馬小の児童を育てていきます。

Q6 思いやりがあり、豊かな心が育っている。



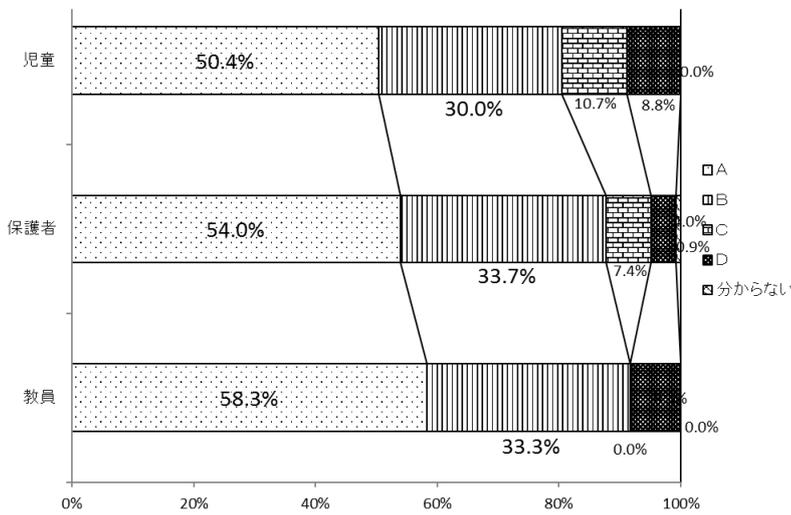
Q6 ご意見 ○よいところ (意見数 1)
●改善を要するところ (意見数 2)

- 家庭での会話が友達としゃべっているような少しやんちゃな話し方になっています。
- 同級生同士で、ひどいことを言っています。問題が起きた際、クラスレベルで話を終えるのではなく、学年全体で考えてはどうか。

昨年度同様、90%を超える児童・保護者の肯定的な回答結果でした。今後も異学年交流を行う全校遠足や遊び集会や栽培活動など人や生き物を大切にする心を育てる活動を大事にしていきます。

一方、集団生活を送る中では、児童同士のトラブルは日常的に起こります。教職員が児童の小さな変化を敏感に捉え、いじめの未然防止、早期発見、早期解決、再発防止に努めていきます。

Q7 学校に来るのは楽しみである。

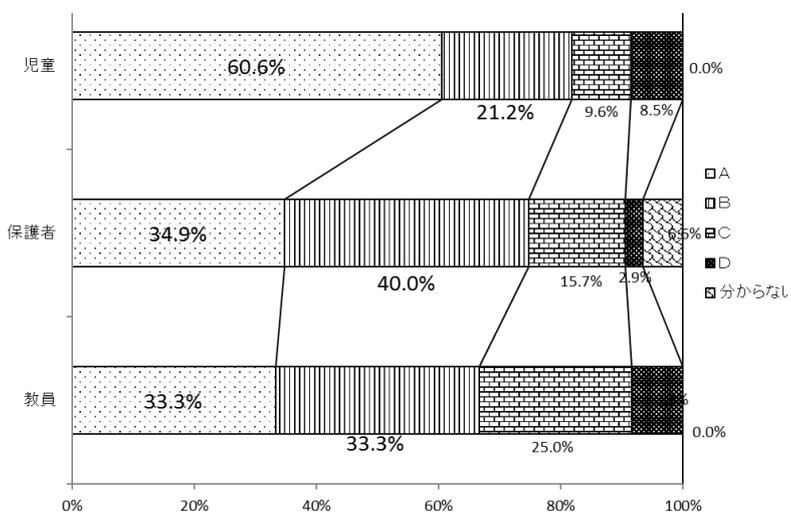


Q7 ご意見 ○よいところ (意見数 4)
●改善を要するところ (意見数 2)

- 担任の先生がいていない子供と関わり理解してくださり安心して学校に通えている。(3)
- 合唱団の活動が楽しいようで感謝しています。
- 問題に対する解決への姿勢が少ないような気がする。
- 席替えについて配慮してほしい。

全校児童の約80%が「学校に来るのが楽しみ」だと感じています。しかし、「学校に来るのが楽しみではない」と答えている児童の割合が、昨年度から改善しておらず、大変大きな課題です。学校は、児童が楽しみな場所ではなくても構いません。児童が楽しみでないと感じている個々の要因を探り、児童理解に努めるとともに、課題解決を図っていきます。また、スクールカウンセラーや心のふれあい相談員による教育相談活動もご活用ください。

Q8 すずんで読書をしている。

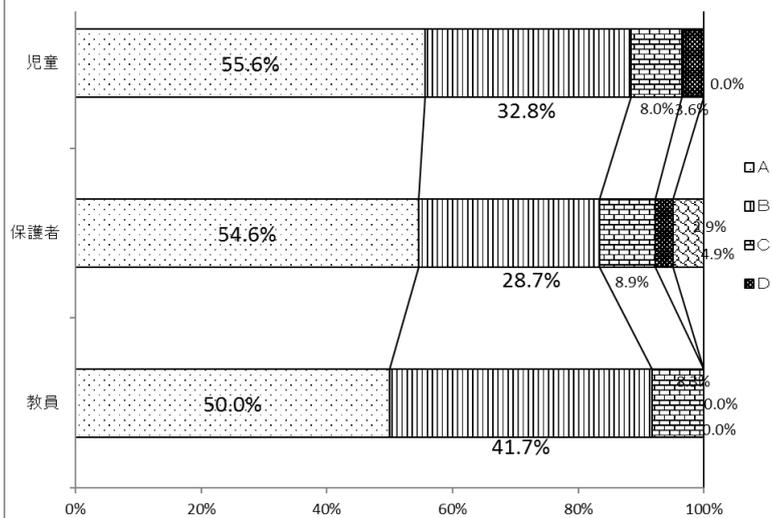


Q8 ご意見 ○よいところ (意見数 1)
●改善を要するところ (意見数 0)

○ブックワークが励みになっている。

昨年度に比べ、肯定的な回答が同じくらいの割合でした。学校図書館の整備、ブックワーク、学校図書館支援員の読み聞かせ等の活動、春日町図書館との連携、開放図書の方々のご協力等が、児童の積極的な読書活動につながっています。しかし読書をよくしている児童とほとんどしていない児童の差が大きくなっています。これからは読書環境の整備を続けていきます。ご家庭でも読書の習慣が身に付くようご協力ください。

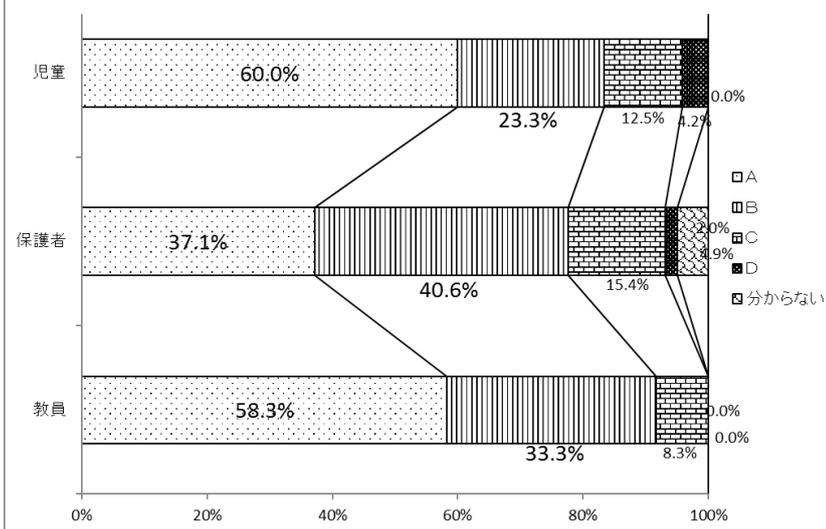
Q9 すすんで栽培活動に取り組んでいる。



Q9 ご意見 ○よいところ (意見数0)
●改善を要するところ (意見数0)

昨年度と比べ、児童、保護者は肯定的な回答の割合は同程度でした。子供たちの間にも栽培活動が定着してきています。広い学校農園があること、農園委員会の担当教員を中心として全教員が草取り等の整備を行っていること、そして栽培活動を指導し支えてくださる保護者・地域の皆様のご協力が、栽培活動の充実につながっています。広い農園での栽培活動は本校の特色の一つと捉えています。保護者の皆さんに活動内容を分かりやすく伝え、保護者の方に参加していただく工夫をさらにしていきます。今後も栽培活動を通じて、豊かな心を育てていきたいと考えております。

Q10 体力が向上している。



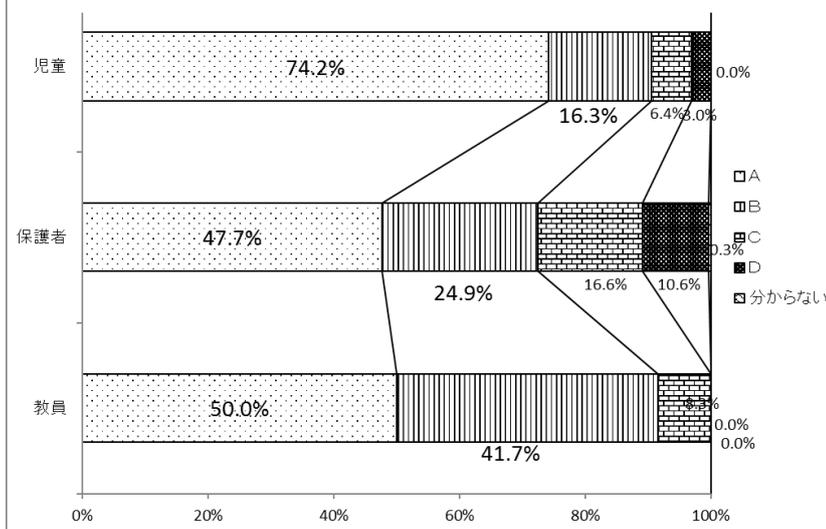
Q10 ご意見 ○よいところ (意見数0)
●改善を要するところ (意見数2)

●高い鉄棒が使用できないなど自分の体重が支えられない子が増えている中で基礎体力を付けていく必要があるのでは。ある程度リスクは仕方が無いのでは。

児童の割合が若干減り、保護者の割合が若干増えました。体力テストの結果からも都平均を下回っている部分もかなりあります。体育朝会を工夫したり、授業を改善したりしてきた結果、昨年度より向上した部分もありますが、体力の向上はまだ課題です。今後もバランスのよい体力がついていくように工夫して取り組んでいきます。

本校にはいわゆる高鉄棒は安全面の配慮から設置しておりません。

Q11 外で遊ぶ習慣がある。



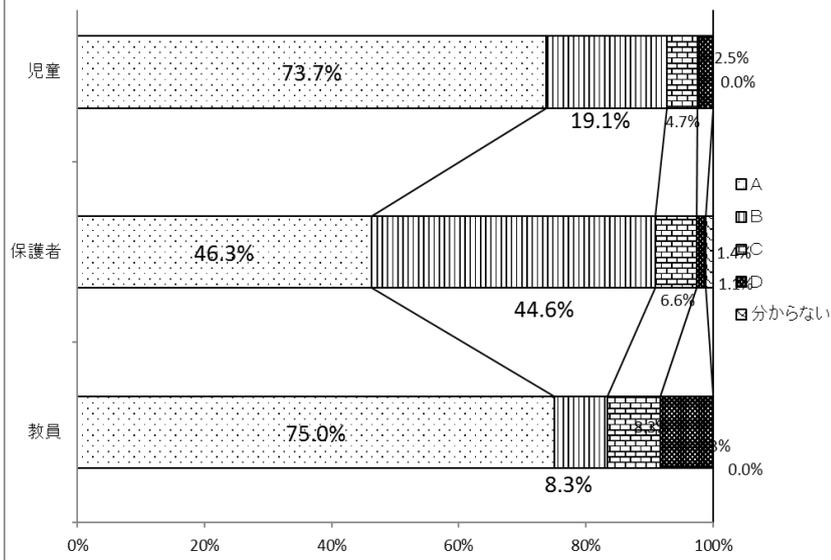
Q11 ご意見 ○よいところ (意見数0)
●改善を要するところ (意見数1)

●中休みに強制的に外で遊ばせるのをやめてほしい。休憩時間なので何をするか、どこで過ごすかは本人に任せるべきだと思う。

昨年度に比べて児童は若干下回り、保護者が若干上がりました。本校の児童は休み時間には元気に外遊びができています。み時間は外に出て遊ぶよう声掛けをしていますが、学年が上がるにつれて外遊びを好まなくなる傾向があります。クラス遊びの日を決めて取り組んでいる学級もあります。外で元気に遊ぶ習慣が付くよう努めていきます。

体を動かす楽しさ、仲間と遊ぶ楽しさを体得させるために中休みは外遊びを奨励しています。昼休みは心をリフレッシュする目的もありますので、自由に過ごさせています。ご理解ください。

Q12 安全に留意した行動ができる。



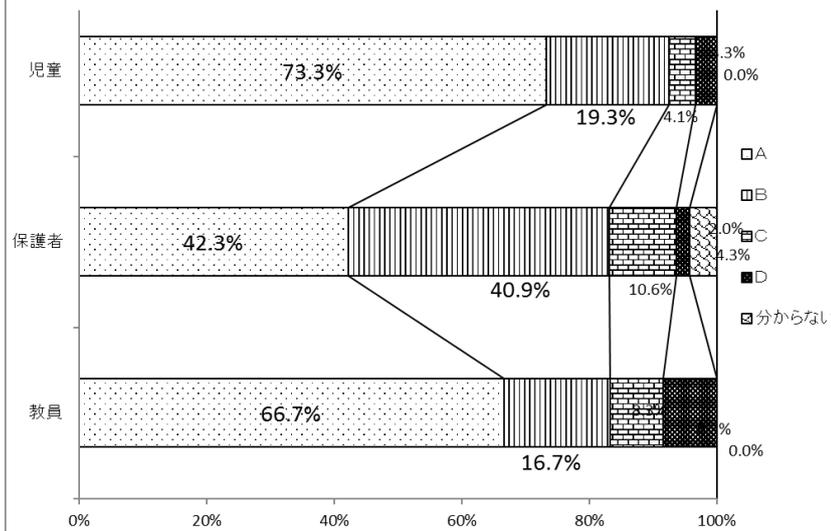
Q12 ご意見 ○よいところ (意見数0)
●改善を要するところ (意見数3)

- 防犯・安全にもっと力を入れてほしい。登下校時の不審者対策を検討して欲しい。
- 子供たちが安全に安心して学習に取り組める環境づくりをお願いしたい。
- あまりにも過保護にすると本当の危機管理の意識が身に付かないのではないか。

児童、保護者、教員とも、昨年度を上回りました。学校における大きな事故は、少ない状態を維持しています。しかし廊下や階段の右側通行等改善が必要などもあります。安全、安心な学校生活を送れるよう環境整備にも引き続き取り組んでいきます。また、毎月実施している避難訓練では、落ち着いて行動できています。月1回の安全指導を充実させるとともに、ご指摘のように児童自らが、よりよい判断ができる力を育てていきます。児童の安全マップ作りも行っています。

防犯や防災に関しては、常に改善を図りながら必要な対策を講じていますが行政や学校の取組に限界がありますので保護者の皆様の登下校時の安全面のご協力も引き続きお願いいたします。

Q13 保護者・地域の人材を活用し、学習の充実を図っている。



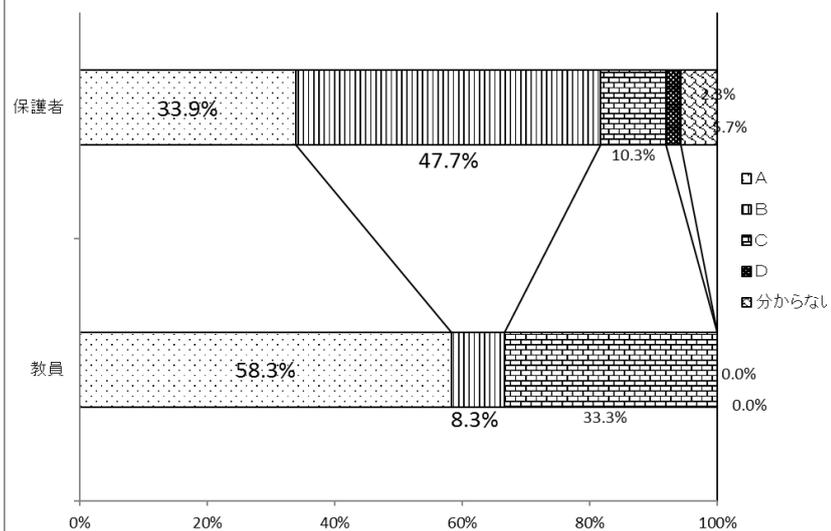
Q13 ご意見 ○よいところ (意見数1)
●改善を要するところ (意見数1)

- 登下校時のパトロールを毎日していただきありがたい。
- 保護者の中には、学校任せの感がみられる。

児童、保護者とも、昨年度とほぼ同じ結果でした。各学年で、主に生活科や総合的な学習の時間に、学校・地域連携事業やオリンピック・パラリンピック教育の一環として、保護者や地域の皆様のご協力をいただいております。

児童と保護者の皆様の評価に違いがあるのは、どんなことが、どのように行われているか、十分に伝わっていないことも要因の一つと考えています。本校の教育は地域の皆様の支えがあって豊かなものになっていると考えています。地域の教材を活用した取組を一層充実させるとともに、ホームページ、学校だより、学年だより等でお伝えできるよう取り組んでいきます。

Q14 教育方針と活動を分かりやすく伝えてい



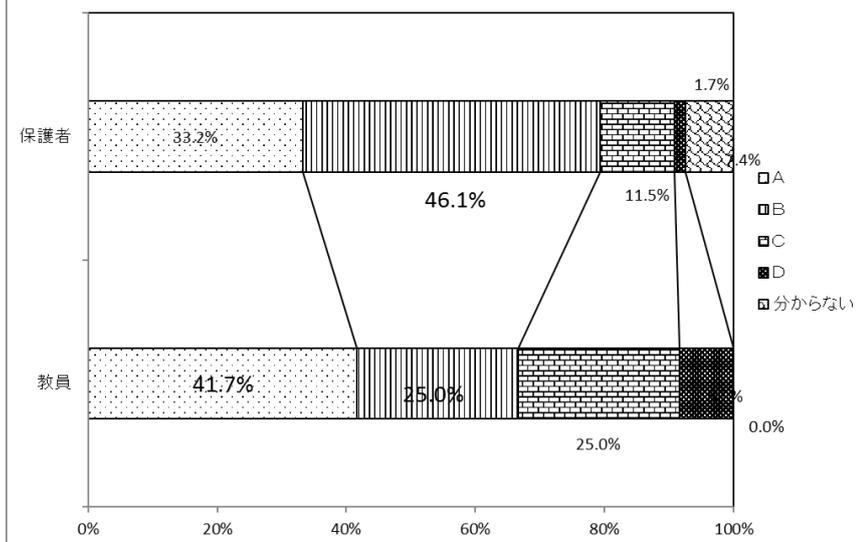
Q14 ご意見 ○よいところ (意見数1)
●改善を要するところ (意見数1)

- 学年だよりなどで予定がよく分かる。
- 学校のたよりが分かりにくい時がよくある。

アンケート結果は、昨年度より5.2%上回っていました。他の設問に比べて「そう思う」の割合は多くありません。より分かりやすく、学校の教育活動をお知らせしていくことが課題です。

Q13と同様、学校だより、学年だより、ホームページ等を活用して、最新の情報を、より分かりやすくお伝えできるよう取り組んでいきます。

Q15 校舎内外の環境・設備は整っている。



Q15 ご意見 ○よいところ(意見数0)
●改善を要するところ(意見数1)

●ハンドソープを見直してほしい。現在使用されているものは泡切れが悪く手荒れの悪化やすすぎ残しが気になるようです。

昨年度に比べて、「そう思う」の回答がやや増加しましたが、全体的には、ほぼ昨年度と同様の結果でした。

清掃状況については、「廊下や階段の清掃が行き届いている。」「児童が掃除によく取り組んでいる。」等の声を日常的にいただきます。7月にはエアコン本体の専門業者による清掃を実施し、冷房の効き具合が改善されました。学校では、安全点検等を通じて発見した危険箇所等の問題点には即対応して修繕しています。校舎が建築されて60年近く経っていることも考慮して、今後も安全点検や環境整備を適切に行ってまいります。なお、今年度中にプール濾過器の交換が行われます。また、夏季休業日に体育館の照明をLED化する工事が行われます。

ハンドソープについては、衛生面や使いやすさ等を考慮して、できる限り児童のためによいものを予算化・購入して使用しているため、変更の予定はありません。よりよいものがあればご紹介いただけたらと思います。

【学校関係者評価でいただいたご意見】

1 成果

- 主体的、対話的な学びが推進されているのはよいことである。NVC（非暴力コミュニケーション）の実践は対話的な学びを取り入れていく上で参考になる。対話的な学びを大切にしていってほしい。
- 校内研究の英語の取組で子供たちに力が付いてきているのを実感している。
- 働き方改革について少しでも前進していくようでよかった。今後もすすめ先生方が子供たちと向き合う時間を作り出してほしい。
- お餅つき大会は児童数も減って盛り上がるかどうか心配していたが、PTA、児童、教職員の一体感があってとてもよかった。
- いじめ対策委員会が機能しているのはとてもよいことだと感じる。今後も早期解決に向けて学校全体で取り組んでいってほしい。

2 課題

- 家庭での虐待が問題になっている。親の暴力がしつけだと考えている意識があるとしたらその意識を変えていかなければならない。練馬小で虐待が今はないと聞くが、様々な方法で子供の声を聞き、兆候を見逃さないでほしい。
- 新学習指導要領になりさらに先生方に負担が増えるのではないかと懸念される。

次年度に向けて

1 確かな学力の定着と向上のために

- (1) 「書く」取組についてはモジュール学習（週1回朝の15分間学習）として継続していきます。
- (2) 自分の考えをもち表現する力、相手の考えを聞き、考えを広げたり、深めたりする力を伸ばすために話し合い活動を重視していきます。
- (3) 新1・3・5年生の算数に学力向上支援講師が入ります。1年生はT、T、3年生、5年生は、2学級を4つのクラスにして授業を行う予定です。
- (4) 読書を通して語彙を増やし、言語活動の充実を図ります。
- (5) 秋に実施していた1～4年生の遠足は取りやめ、生活科や総合的な学習の時間の、フィールドワーク等の時間を確保します。

2 健やかな心と体の育成のために

- (1) 基本的な生活習慣の確立を目指します。「練馬小のやくそく」に基づいて、気持ちよく毎日を過ごすために、基本的なきまりの意味を確認し、指導を続けていきます。
<確認>
 - 登校時間は登校班で8時10分から8時20分です。8時10分のチャイムで校内に入ります。
 - 学用品はできるだけ無地の物を準備してください。学習に必要な物を持たせないでください。
 - 下校後の登校（忘れ物を取る、遊びに来るなど）は自転車での来校は禁止です。夕べの鐘以降、忘れ物を取りに校舎内に入らなければならないときは、必ず保護者同伴で来校し、受付で用件を記入してから、施設管理員さんと職員室の先生に「学年・組・氏名・用件」を伝えてからとしてください。帰るときも同様に2か所に声を掛けてください。夕べの鐘以前は、児童1人でも可としますが、職員室の担任の先生が学年の先生に「用件」を伝えて先生と一緒に取りに行ってください。
 - 児童だけで遠出や夜出かけない、またお金やカードの類を持って遊びに行き、物を買ってあげたり買ってもらったりすることや金銭のやり取りは厳禁です。児童が、人に迷惑をかけたり危険を伴う行動をしたりしたときには、ぜひ、ご家庭や地域の皆様からも声を掛けていただきたいと思います。
- (2) 人権尊重の理念を指導し、「練馬小学校いじめ防止対策基本方針」をもとにいじめや暴力、不登校のない学校を目指します。場に合った適切な言葉遣いができるように指導していきます。また、先生方ができる限り、休み時間も児童と一緒に過ごし児童理解に努めていきます。
- (3) 体力向上のため、また、体を動かす楽しさを味わわせるため体育朝会や体育授業を充実させ、休み時間の外遊びも引き続き奨励していきます。

3 その他

- (1) 今年度、特別支援教室「ひかりルーム」が開設しました。専門の教員が週1度巡回指導をしています。入級の希望については担任にご相談ください。
- (2) よりよい教育活動のため、2・4年生以外の学級編成替えもあることをご理解ください。
- (3) 地域人材の協力を得て展開する「学校・地域連携事業」放課後未来塾の導入に向けて効果的な実施を図れるようにしていきます。
- (4) 土曜学校公開を5月、9月、10月、12月に、7月、2月は保護者会とセットし5校時を公開します。6月は運動会、11月は学芸会を予定しています。1月はおもちつき大会を公開とします。この他にゲストティーチャーを招いての授業等は別途ご案内します。
- (5) ねりっこクラブの開設に向けて、より子供たちや保護者の皆様にとって安心、安全な居場所になるように協議をしていきます。
- (6) 教員の働き方改革の促進
文科省のガイドラインに示されているように、教員が子供たちと関わる時間や授業の準備の時間が確保できるように見直しを図ります。

教師の業務負担の軽減を図り、限られた時間の中で、教師の専門性を生かしつつ、児童・生徒等に接する時間を十分確保し、教師の日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、教師の人間性を高め、児童生徒等に必要な総合的な指導を持続的に行うことができる状況を作り出すこと

《文科省 ガイドライン》より

【次年度からの対応】

- ・夏季休業中に閉庁日（教職員不在）を設ける → 8月13日～8月16日
- ・勤務時間終了後の電話対応 → 留守番電話（練馬区共通）対応（開始時期未定）
- ・保護者徴収金（教材費等）のシステム変更 → 口座引き落とし
- ・行事等の写真申し込みのシステム変更 → インターネット販売